

Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 416

2024年5月31日発行／みやぎ憲法九条の会

仙台市青葉区柏木1丁目2-45 フォレスト仙台5F

Tel : 022-728-8812 FAX : 022-276-5160

<http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/> mail:info@9jou.jp

STOP! 戦争する国づくり

「変えるな憲法・変えよう政治 6・15宮城県民大集会」

私たちは「戦争国家」への道を拒否します。専守防衛を遵守し、敵基地攻撃能力の保有や兵器の爆買い、兵器の開発・輸出などを進める大軍拡に反対します。私たちは金権腐敗、憲法破壊の政治と決別するために、政権交代をめざして広く手をつなぎます。

日時：2024年6月15日（土）

午後1時半から

会場：元鍛冶丁公園

オープニング：音楽家ユニオンメンバーによるジャズ演奏

ゲストトーク：伊藤 真さん（弁護士、伊藤塾主宰）

演題「金権腐敗と憲法破壊から政治を取り戻す道を」

リレートーク：市民運動の皆さんから

デモ行進：集会終了後デモ行進を行います。

主催：STOP! 戦争する国づくり「変えるな憲法・変えよう政治 6・15宮城県民大集会実行委員会

お問い合わせ・連絡先：080-8206-3511 FAX：022-276-5160

STOP! 戦争する国づくり
変えるな憲法 変えよう政治 6・15宮城県民大集会

私たちは「戦争国家」への道を拒否します。専守防衛を遵守し、敵基地攻撃能力の保有や兵器の爆買い、兵器の開発・輸出などを進める大軍拡に反対します。唯一の戦争被爆国として、日本政府が核兵器禁止条約に署名し、核兵器廃絶に向けて明確に踏み出すことを求めます。

私たちはいのちとくらしを守り、誰もが大切にされる社会をめざします。個人の尊厳を守り、貧困と格差・差別のないジェンダー平等の社会をめざします。原発回帰の政策を認めず、脱原発・脱炭素そして持続可能な社会をめざします。産業や漁業など、命を育み地域社会を支える第一次産業を大切に政策を求めます。私たちは金権腐敗、憲法破壊の政治と決別するために、政権交代をめざして広く手をつなぎます。

オープニング紹介
音楽家ユニオンメンバーによるジャズ演奏

ゲストトーク
金権腐敗と憲法破壊から政治を取り戻す道を
伊藤 真氏
いとう まこと
弁護士・伊藤塾主宰

【プロフィール】
1958年生まれ
弁護士・伊藤塾（法律事務所・受験指導校）塾長・法学憲法研究会所長、日弁連 憲法問題対策本部 副本部長、九条の会世話人、伊藤塾塾長として市民のために働く法律家の存在です。その一方で「憲法を知ってしまった者の責任」から、日本国憲法の理念を伝える活動として地方公共団体・職業活動家・市民会館など多くの法律家、著名人とともに、日本に真の立憲民主主義を定着すべく活動。
夢は世界の幸せの総量を増やすこと。日本人種先遣隊、90歳以上で先遣隊、平和先遣隊にすること。善悪多数。

リレートーク
市民運動の皆さんから
集会終了後デモ行進を行います。

憲法改悪をゆるさない全国署名(5/11 現在)

宮城県内 9 条の会連絡会 : 4,825 筆 他団体 : 9,306 筆

県民運動推進連絡会みやぎ集約 : 14,131 筆

* 署名欄付きハガキの増刷が出来上がりました。宮城県内 九条の会連絡会に参加されている地域九条の会には必要枚数お送りしますので、みやぎ憲法九条の会事務局までお申し込みください。

* 署名は県名よりしっかり書きましょう。「〇〇市」などは他県に同名の地名がある場合は除かれます。もちろん、「同上」「〃」は不可です。国会提出時に大変な苦勞となっています。よろしく願いいたします。



宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

場所 : 仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間 : 12 時から 13 時まで。

実施日 : 6 月 4 日、11 日、25 日。7 月度は 2 日、9 日、23 日、30 日

6 月の「19 日行動」

19 日行動は 2015 年 9 月 19 日に 9 条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている取り組みです。

- 仙台市 : 6 月 19 日 (水) 12:00~13:00 場所 : 仙台市中央通東二番丁平和ビル前
- 石巻市 : 6 月 19 日 (水) 15:00~16:00 場所 : 石巻工業高校前・蛇田交差点
- 涌谷町 : 6 月 19 日 (水) 13:00~13:30 場所 : 涌谷公民館前交差点

- 小牛田：6月19日（水） 13：00～13：30 場所：国道108号山の神神社前交差点
- 気仙沼市：6月19日（水） 11：00～11：30 場所：クボ店前
- 名取市：6月19日（水） 13：00～13：30 場所：名取駅西口前
- 岩沼市：6月19日（水） 15：00～15：30 場所：岩沼駅前
- 仙南九条の会：6月19日（水） 11：00～ 場所：七ヶ宿町「ファミリーマート」前

6月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・ 午後1時キッカりに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- ・ 名取市：ヨークベニマル愛島店前交差点付近 ・ 涌谷町：涌谷公民館前交差点
- ・ 宮城野原九条の会：坂下交差点
- ・ 小牛田：国道108号山の神神社前交差点

地域の九条の会の定例行動(スタンディング)

- ・ 宮城野原九条の会 23日行動：6月23日（日） 13：00～13：30 坂下交差点
- ・ 鶴ヶ谷地域九条の会：6月5日（水） 11：00～12：00 鶴ヶ谷団地入口
- ・ 加茂九条の会：

場所：泉区、北環状線と仙台大衡線の交差点、ショッピングセンター「ブランチ仙台」前、のぼり旗が目印。

毎週月・水・金曜日の7:30～8:15、水曜日14：00～14：30の週4回 “ロシアのウクライナ侵略反対” でスタンディング 水曜日：13:30～14:00 ガザへのイスラエル侵攻反対でスタンディング

毎週木曜日 13:30～14:00 「大軍拡・大増税NO！」でスタンディング

【県内で行われる活動情報】

みやぎ2024 市民の憲法行事

「教科書はどのように変わってきたか」～中学・高校の「慰安婦」記述から～

1994年にすべての高校教科書に、1997年には中学校教科書に「慰安婦」が記述されました。しかし、1996年に始まる教科書攻撃によって、2012年には中学歴史教科書から「慰安婦」の文言は消されました。どのように消されたのか、その動きを追いかけてみます。

日時：2024年6月2日（土）13：30～15：30

会場：仙台市市民活動サポートセンター

講師：山下芙美子さん（アクティブ・ミュージアム「女たちの戦争と平和資料館」(wam)スタッフ)

会費：500円

主催：日本軍「慰安婦」問題の早期解決をめざす宮城の会

連絡先：仙台中央法律事務所気付 090-2023-9076

消費税引き上げをやめさせるネットワーク宮城第22回総会

記念講演「知れば知るほど恐ろしい消費税のはなし」

10%の消費税。政治家のウソ、黙り込むマスコミ、増税を活用する大企業、増える滞納額・・・弱者を見捨てるこの税の仕組みは問題がいっぱい。給料が上がらない！正社員になれない！生活が苦しい！「消費税」の見直しこそ、日本の未来をバラ色にする最終手段です。

日時：2024年6月5日（水）13：30～15：30（開場13:00）

会場：フォレスト仙台2階 第1フォレストホール

講師：斎藤貴男さん（ジャーナリスト）

内容：13:30～総会、14:00～記念講演

参加費：無料

定員：会場定員 100 人、オンライン定員 100 人

申込：FAX・メール・ハガキに下記の事項を記入の上お申し込みください。

表題「6. 5 総会&講演会申込」、氏名、団体名（団体としての参加であれば）、来場・オンラインの別、オンラインの方は ZOOM の URL をお送りするので、メールでお申し込みください。

主催：消費税引き上げをやめさせるネットワーク宮城

連絡先：022-276-5162 FAX022-276-5160 E-mail：kenren@miyagi.coop

担当：加藤（宮城県生協連気付）

特別講演会

ホロコーストからガザへ～ガザのジェノサイドと私たち～

パレスチナ・ガザ地区は 17 年にわたってイスラエルによる封鎖下に置かれ、さらに昨年 10 月から始まったジェノサイドで 10 万人を超える人々が殺傷されている。日本にいる私たちは果たしてこの虐殺と『無関係だといえるのだろうか？

日時：2024 年 6 月 6 日（木）

第 1 部：講演 18：20～20：00

第 2 部：質疑応答 20：10～21：00

会場：東北大学川内北キャンパス マルチメディア教育研究棟 M206(地下鉄東西線「川内駅」第 2 出口徒歩 1 分)

講師：岡真理さん（早稲田大学文学学術院教授 専門：現代アラブ文学とパレスチナ問題）

参加費：無料、事前登録不要

主催：現代思想研究会(東北大学学友会団体)

共催：東北大学大学院国際文化研究科・パレスチナに連帯する東北学生の会

2024 前期基礎講座「吉野作造の文章を読みましょう」全5回

「吉野作造の東アジアをみる眼」

～吉野作造は中国及び朝鮮をどのように語ったのか～

吉野作造の東アジアをみる眼～吉野作造は中国及び朝鮮をどのように語ったのか。政治に関する論文、エッセイや日記等の文章を読み進め、何を伝えようとしたかを探ります。

開催日：4/14（日）～ 9/14（土）時間：14:00～16:00

講師：氏家 仁さん（吉野作造記念館館長）

参加費：無料（常設展、企画展別途有料）

入館料：一般 500 円 高校生 300 円 小・中学生 200 円

会場：吉野作造記念館

宮城県大崎市古川副沼一丁目 2 番 3 号 電話 0229-23-7100 Fax0229-23-4979

申込：事前申込が必要です。電話または吉野作造記念館ホームページからお申込みください。E-mail yoshino-npo_fg@blue.ocn.ne.jp

■ 第3回 6/8(土)

『日支交渉論』と「満韓を視察して」を中心に月刊誌等の論文を読む（3）

■ 第4回 7/13(土)

『日支交渉論』と「満韓を視察して」を中心に月刊誌等の論文を読む（4）

■ 第5回 9/14(土)

『日支交渉論』と「満韓を視察して」を中心に月刊誌等の論文を読む（5）

鶴ヶ谷地域九条の会総会記念講演

「日本国憲法制定の経緯－押し付け憲法ではないの？－」

政治資金パーティー裏金問題で危機に陥っている岸田自民党は政治資金規正法の改正による企業団体献金の規制や政治資金の透明化を求める国民の声には応えず中途半端なごまかしでやり過ごそうとしています。変わって憲法審査会での「緊急事態条項」のある改憲草案作成に持ちこもうと論点そらしに懸命です。日本国憲法の制定の経緯について学び、国民の戦争のない、平和への願いを込めて作られた憲法であることの原点を確認します。

日時：2024年6月16日(日)13:30~15:00

会場：鶴ヶ谷市民センター 第一会議室（仙台市宮城野区鶴ヶ谷2丁目1-7）

講演：鹿又喜治弁護士（みやぎ弁護士九条の会世話人代表）

主催：鶴ヶ谷地域九条の会

連絡先：篠原富雄（090-8780-8091）

宮城AALA記念講演と総会

イスラエルのガザ攻撃 歴史と背景

2007年以來15年以上イスラエルににより封鎖されているガザは「天井のない牢獄」と云われています。イスラエルによるジェノサイド(大量虐殺)は一般市民3万人を超えました。市民の生存は危機的状態になっています。大国の思惑の犠牲となってきたパレスチナのガザ。人道支援が必要です。

日時：2024年6月15日(土)13:00~16:00

会場：宮城野区老人福祉施設「田子のまち会議室」（仙石線福田町駅下車5分）

講師：平井文子さん（アジア・アフリカ研究所理事）

参加費：500円

主催：宮城県アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会

連絡先：090-2369-6186(小林立雄)

戦争を語り継ぐ上映会（6月）

「地獄（チ`グワ）」～ 沖縄戦最後の33日間 ～

沖縄南部戦線。太平洋戦争で軍が住民を巻き込み、盾にした唯一の地上戦。日本側の死者・行方不明者およそ20万人の8割もが、最後の33日間に失われたとされる。アメリカ軍に追い詰められた東西10kmばかりの土地でなにが起きたのか。膨大な市民証言を軸に、沖縄舞台人たちのコラボレーションなど、地獄（チ`グワ）と呼ばれた沖縄戦末期の実相を浮かび上がらせる。（2009年、110分）

日時：6月19日（水）10:00～12:00

会場：泉区加茂市民センター・別棟会議室

主催：仙台・戦争を語り継ぐ会（連絡先：野原 022-378-0872）

沖縄をもっと知る学習会

知ってましたか？「日米地位協定はこんなに差別的」

米軍の汚染物質野放し！？ 日本の法律で裁かれないの！？ 日米地位協定によってアメリカ軍が廃棄した環境汚染物質は野放し状態。日本の空も自由に飛ぶことができません。アメリカ兵が犯罪を起こしても日本の法律で裁くことができません。日本とアメリカの従属的な関係を分かりやすく学び、市民に何ができるのかを考えます。

日時：2024年6月21日（金）18:30～20:45

会場：仙台市市民活動サポートセンター 6階セミナーホール（仙台市青葉区一番町四丁目1-3）

講師：佐久間敬子さん（弁護士）

沖縄の旅報告：片岡謁也さん（日本キリスト教団若松栄町教会牧師）、甲斐正康さん#みちばた（東京三鷹を拠点に活動）

参加費：500円

参加方法：対面でもオンラインでも。

e-mail：ryukyumiagi925@gmail.com

Fax/Tel:022-372-1712（いずみ愛泉教会＊電話は19:00～21:00）

主催：琉球弧の軍事化に抗する市民の会・みやぎ

協力：生活協同組合あいコープ、日本キリスト教団東北教区沖縄交流・合同問題特設委員会

女川原発再稼働を考える講演会

原発ゼロで生きる方法

能登半島地震で原発の避難計画が根本から見直しを迫られ、地震大国で原発は本当に大丈夫かと、鋭く問われています。9月にも女川原発が再稼働されようとしています、今一度立ち止まって再稼働のことを考えてみませんか？

日時：2024年7月7日（日）13：30～15：00

会場：女川町生涯学習センター（宮城県牡鹿郡女川町女川一丁目1番地 0225-53-2295）

講師：青木美希さん（ジャーナリスト）

* 講演終了後デモ行進を行います。

参加費：入場無料

主催：女川原発再稼働を考える講演会・実行委員会

共催：さようなら原発みやぎ実行委員会

連絡先：090-7932-4291（日野正美）

沖縄に学ぶ No.11 ドキュメンタリー映画上映会

「島で生きる」～ミサイル基地がやってきた～

沖縄県石垣島では、陸上自衛隊ミサイル基地が開設した（2023年3月）。石垣市には、自治基本条例という独自の条例があり、そこには有権者の4分の1の署名が集まれば市長は「所定の手続きを経て住民投票を実施しなければならない」と書かれてある（2021年6月市議会で削除）。「石垣市住民投票を求める会」は2018年、1ヶ月で石垣市平得大俣（ひらえおおまた）地域への自衛隊配備の賛否を問う住民投票条例制定請求署名を14,263筆集めきった。その数、有権者の1/4どころか1/3を超えた人数である。

しかし石垣市は、未だに住民投票を実施していない。「求める会」は、裁判で闘い続けている。署名をしてくれた人たちに応えるために…。

日時：7月12日（金）13：30～15：00

会場：日立システムズホール3階エッグホール

参加費：500円（定員90人）

主催：泉病院友の会平和の委員会、戦争を語り継ぐ会（連絡先：野原 378-0872）

【県内九条の会の活動報告】

「九条の会東北交流会」に52名の代表集う

憲法9条を活かし「戦争する国づくり」を阻止しよう

5月26日（日）午後1時からフォレスト仙台2階ホールで第13回「九条の会東北交流会」が開催されました。許すな！憲法改悪・市民連合事務局長の菱山南帆子さんに「盛り上げよう！緊迫する改憲情勢を打破する私たちの運動を！」と題してゲストトークを行っていただきました。

2010年に仙台で開催された「第1回九条の会東北交流会」は、今回、第3旬目の初頭を仙台で開催しました。東北6県の「九条の会」が13回も持続的に交流を重ねてきたことは、全国的にも特記される活動です。

会場参加者は、52名（県外16名、県内36名）でした。ZOOMによるオンライン配信を併用し、各地で設定されたサテライト（県外18か所）を含め視聴者数は40～50名（現在集計中）でした。

菱山南帆子さんのトークは、（1）情勢と政治の現状 （2）より共感を広めていくために私たちが理解しておかなければならないこと （3）自公政権、そして維新と対決して行くために私たちができること （4）一人一人が自分のマニフェストを、など、私たちに勇気と希望をもたらす内容でした。

講演の後「「九条の会」運動の「いま」と「これから」」と題して各県代表によるパネルディスカッションをしましたがこの企画は、交流会では初めての試みでした。来年の開催地は岩手県です。

